

DX社会のビジネスに必須！

最新のDXツールを利用した新たな経営戦略、ぜひ検討ください。

世界で起きていること、 国内への影響に注目してください！

北米での食品バイオテロ法のトレーサビリティ
規則FSMA204の発効とその影響によるバー
コードの50年目の大改革とその影響！



A NEW DIMENSION
FOR RETAIL BARCODES.
WILL YOU BE READY?

The new GS1 2D Retail Barcode
Initiative is coming soon.

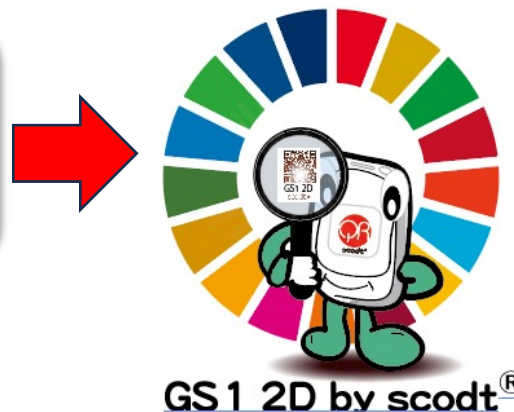


30年前の日本は、民生用パソコン、周辺機器で世界一でした。その後AppleがiPhoneを発売、日本はガラケーに依存し今では世界での評価は30位にも届かなくなりました。その要因を解決することはDX(デジタルトランスフォーメーション)であることは知っていても、未だデジタルから抜け出せません。世界で起きていること、国内の状況から、2025年以降の日本の産業は危機的な状況です。

製造業、印刷、流通小売業界、デザイナーなども含めペーパーレス化~DXによるコンテンツやシステムの課題に的が絞られてきました。様々なwebコンテンツもAI生成でのトラブルはPL法でも責任を負う時代が目の前です。広告、取説や表示、出荷後のリスク対策、顧客サポートなど、それらのDXを行い経営リスクを一気に低減しさらに大きなグローバル市場に向かう、このためのクラウドシステムがGS1 2Dを利用した「安全点検アプリ scodt」とそれを管理するクラウドシステム scodt cloudです。

- 世界での流通標準がGS1 2Dへ移行
- 食品から日用品・製品などの安全確保
- 大手DPFでは販売者の情報品質厳格化
- 中古市場での安全上の責任の明確化

- ✓ 商品のバーコードをこのGS1 2DのQRコードにするだけで販売・広告する側、消費者の信頼性が一気に高くなります。
- ✓ いますぐ始めると大変お得です！！



※POS移行期間(2027年まで)は現行の1次元と2次元を併記することになります。



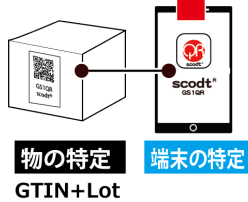
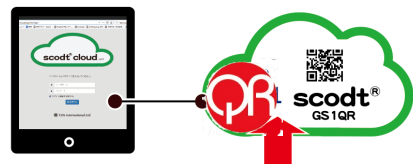
一般社団法人 **APL-Japan**
Association of Product Liability



<https://pl-taisaku.org>



世界で最も早くこの動向を察知し2016年より試験実装を開始、2024年の本格的需要に的を絞り社会実装用ver2.0の仕様を公開します。



QRををアプリで閲覧した際に商品コードやアクセス時間・場所などを自動認識して記録します。

物の特定 端末の特定
GTIN+Lot

注：光学的にコードを読んで端末画面を安全情報に切り替えることに特許を得ています。



試験実装第1号は国が進めている震災時の通電火災防止器「簡易型感震ブレーカー」で2016年から利用されています。



世界初のGS1QR実装品です

家庭用 電源遮断器 スイッチ断ボール3

1. 商品につけるバーコードを「Retail Barcode」と言います。
2. 販売時のPOS（レジシステム）や通販倉庫などでの商品を特定するコードです。
3. 物流やレジシステムと商品を確実に特定するために普通のQRコードとは異なった特殊なコード体系で生成される2次元シンボルです。
4. この難しさもこのscodt cloudでは誰でも簡単に正確に作れますから、後は製品ラベル、大きなものでは見やすい場所に表示するだけで、目的が達成できます。



基本機能(ver1.0)について動画はこちらから>> https://pl-taisaku.org/?page_id=2823

モバイルで閲覧した人は	システムを利用する事業者様は
<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在はGS1QRという特殊なコード体系のため専用アプリ(GS1QR scodt)を使い多言語対応の取説やアレルギーなどの安全情報を確認できます。 2. 期待寿命（賞味期限）や設計寿命（消費期限）になると画面表示が変わり対応方法も伝えます。 3. 類似品（PBなど商品コードが異なるものなども含め）での事故情報や注意喚起を行います。 4. リコールの場合も特定のロットだけに「リコール表示」が出て対応サイトに誘導します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在はコード出力がGS1QRに限られます。またコードをGS1QRのシンボル生成には専用の市販ソフトが必要です。 2. 商品の詳しい情報を知るためにこのQRコードにアクセスするとそのモバイルを特定するトークンコードとQRコードに記録されている「商品コード+LOT」ごとのアクセス履歴（アクセス時間など）が得られます。 3. なお、位置情報やプッシュ通知は現状のver1.0ではできませんが来年度のver2.0に向け更新して利用可能になります。

- ver1.0の詳細は右のQRコードとURLをご参照ください>>
- ver1.0では現在管理上の都合で位置情報、プッシュ通知を停止しています
- ver2.0による機能拡張は次ページに掲載しています



<https://scodt.com>



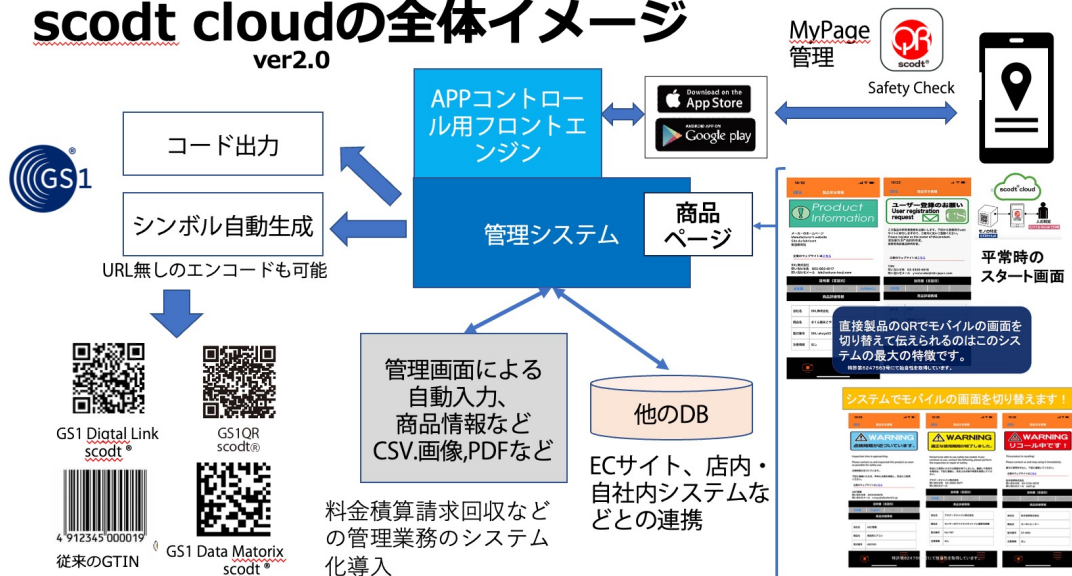
scodt cloudは DXのワンストッププラットフォーム

あなたの会社、社員様にとって大きなベネフィットが簡単に実現します！！
論より証拠、まずは試してみませんか。
申し込みフォームに登録し、PDFなどを添付するだけで商品ランディングページが自動生成され高機能なGS1 2Dシンボルで閲覧できます。

社会実装用システム (ver2.0)で実現すること

- ロット単位のモバイル専用サイトを自動生成
- 詳しい多言語の商品情報の提供
- プッシュに依存しない寿命やリコールの通知
- 履歴情報からの再購入などの誘導
- ver2.0ではアプリ無しでパソコンでもダイレクトに閲覧可能 (GS1 Digital Linkのみ)

scodt cloudの全体イメージ



GS1 Digital Linkではアプリを介さずに直接商品ページにアクセスできます。

アプリの高機能化	管理システム的大幅な機能追加
<ol style="list-style-type: none"> 1. 読み取りボタンでダイレクトに安全点検ができます。 2. 連続読み取りボタン 3. 個数カウント機能 4. リスト作成保存機能 5. アクセス履歴保存機能 6. 保存リストの製品のワーニング情報表示 7. 買い替え廃棄整理機能 8. リスクコードによるリスティング 9. 3D製品画像 (全画面表示) と音声読み上げ (多言語) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動入力 (日付)、gtinでの商品マスターなどとの連携 ■ 国のリコールデータベースとのリコール情報の連携 ■ 登録ファイル (取扱説明書を含む設計図書、企画書、試験データなど) の「公開/非公開」「DL可否設定」なども可能になります。 ■ 製品登録複製機能など ■ 自社システムのデータ連携は別途APIで実現します。

ver2.0ではアクセス履歴を使わない方は難しいGS1の要求するスペックの様々なシンボルを無料で好きなだけ発行できるようになります。

scodt cloud ver2.0 利用料金と機能について (税別)

プラン名	内容	ベーシック	スタンダード	プラチナ
機能 ★の項目についてはver2.0 ★の項目については適時更新、またver2.0からの対応になります。	基本機能	基本情報登録とシンボル出力のみ	登録情報管理と取得データの利用	無制限利用
	ID/PW発行数	1件	3件	10件
	登録ファイル	PDF (2MB)4件	PDF (2MB) 100件	無制限
	アクセス履歴	非対応	対応	対応
	画面選択	基本機能	事前設定	任意作成
	リコール対応	有料対応	対応	対応
	位置情報★	非対応	対応	対応
	プッシュ通知★	非対応	1万件(1年度内)	無制限
	コード体系の選択★	制限あり	任意設定	任意設定
初期費用		無料	利用料の10%	利用料の10%
事業者(事業所)年間売上高別利用料	10億円未満	無料	12万円	24万円
	50億円未満	無料	50万円	80万円
	100億円未満	非対応	80万円	140万円
	300億円未満	非対応	140万円	200万円
	500億円未満	非対応	230万円	280万円
	1,000億円未満	非対応	500万円	900万円
	1,000億円以上	非対応	1,000万円	1,500万円

※ 1 無料お試し (1アイテム=1GS12Dシンボルの発行) ができます。この場合はID/PWは発行しません。

※ 2 現状のver1.0では追加してご利用の場合は1アイテム (GS1QR発行) @15,000円 (税別) となります。

※ 3 システム移行期間に関する詳細は別途ご案内しております。

※ 4 上記の「リコール対応」とはリコール発生時に画面を切り替えプッシュなどを行うことです。

※ 5 ver2.0以降は2024年度中を予定しています。

<内容は適時変更いたします。 2023年11月17日現在の条件設定>

※ 5 ver2.0移行は2024年度中を予定しています。



一般社団法人APL-Japan (Association of Product Liability Japan)

本部：〒173-0013 東京都板橋区氷川町47-4アビタシオンK 1F

事務局：〒982-0823 宮城県仙台市太白区恵和町35-28

TEL：050-6865-5180 FAX：022-247-8042

c-japan@pl-taisaku.org